

第52回

神戸開催女子学院大学・短期大学 同窓会臨時総会 会長挨拶

おはようございます。新型コロナウイルス感染の危険がありますので外出することに不安を感じられる方も多いと思いますが、今日はお出席くださりましてありがとうございます。

本日は、このように臨時総会を開催して、令和元年度を締めくくり令和2年度の新体制を始めることができますことを大変嬉しく思いました。安堵いたしております。

2月26日の定例役員会以降、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で3月4月5月の定例役員会・同窓会入会式・大学卒業式・大学入学式がすべて中止となり、6月27日に予定しておりました同窓会総会・パーティーも中止せざるを得なくなりました。4月8日には緊急事態宣言が発令されて大学への登校が難しくなり、同窓会活動のほとんどがストップしてしまいました。先の予測がつかない中、任期が6月末までの役員の方々の交代や年度替わりの区切りをつける時期や方法をどうしたものかと思案しておりました。

5月21日ようやく緊急事態宣言が解除され自粛も緩和されてまいりましたので、三役で話し合い、顧問の岡村先生と常任顧問の小野学長様ともご相談させていただき、慌ただししい準備となりましたが、会則第六章第二十条三を適用して本日の6月定例役員会を第52回同窓会臨時総会の代行機関とさせていただくことといたしました。

総会・パーティーの中止と臨時総会の開催について、岡村先生と小野学長様には何度もご相談させていただきました。その都度励ましていただき私どもの進めようとする方向へと温かく背中を押してくださいましたことに、この前例のない状況の中で不安と迷いでいっぱいのまま同窓会活動を進めていく私どもは大変勇気づけられました。ありがとうございました。また本日もお忙しい中ご出席してくださいましたことにお礼申し上げます。

また総務の鶴田さまや職員の方々にも、たくさんお世話になりましたことを皆様にご報告させていただき、この場をお借りしてお礼申し上げます。

役員の方々には3月の定例役員会の中止が決まって以降はメールでのご連絡になったにもかかわらず、本来ならば役員会で審議して進めていくべき青谷会の活動を三役にお任せくださいましたことに感謝申し上げます。メールのお返事に温かいお言葉を添えてくださいましたことにも大変励まされました。ありがとうございました。

また、コロナ禍で外出が厳しい状況になりましたとしても何年度も大学や金融機関に足を運び、令和元年度と令和2年度の収支報告をまとめてくださりました会計役員の方々にも心よりお礼申し上げます。

さて、この臨時総会を行うにあたっては新型コロナウイルスの感染予防に配慮して、できるだけ短時間で終了したいと思います。本来でしたら読み上げるべき資料は必要最低限の個所だけの読み上げとし、役員のご紹介などもお名前のご披露だけとさせていただきます。総会資料は事前に配信してご質問なども受け付けておりますので、各議案の質疑は事前のご質問に対するお返事をさせていただくか、または割愛させていただくことといたします。

また、本日の総会は顧問・常任顧問・役員のみでの開催となりますので、同窓会会員の皆さまへのご報告はHPとFBでさせていただきます。総会の内容についてお問い合わせがございましたら、総会資料と総会議事録をお送りすることといたします。

令和2年度同窓会活動については後ほど事業計画案をご報告いたしますが、新型コロナウイルスの感染拡大が収束する気配がまだありませんので、計画通り行えるかどうか予測ができません。しかしすべての行事を行うつもりで臨み、もしもイレギュラーな状況になりましたら、その時その時に最善と思える方法を選んで進めて行きたいと思っております。

微力ではございますが、この1年も役員の方々の皆さまのご協力とお力添えをいただきながら母校と青谷会に少しでもお役に立てるように努めたいと思っております。どうぞよろしく願いいたします。

